

議事概要（第4回政府・与党社会保障改革検討本部成案決定会合）

開催日時：平成23年6月17日（金）8時25分～8時55分

場 所：院内大臣室

概 要

- 冒頭、税制調査会から提出された「社会保障改革案に対する意見」及び「社会保障・税一体改革成案（案）」の説明があり、その後、自由討議が行われた。

- 最後に、菅総理大臣から、議論は集約の方向に向かっているものの、残された論点があり、最終的な調整を経て、6月20日に政府・与党社会保障改革検討本部を開催し、社会保障・税一体改革成案を決定したい旨の挨拶があった。

- 会議で出された主な意見は以下のとおり。
 - ・民主党では連日のように議論しているが、20日までに決定することには異論もあり、より丁寧な議論を望みたい。
 - ・消費税に関しては、連立政権樹立時の合意文書をはじめ賛同できないので、今後、政党間協議があるものと理解している。
 - ・国と地方の関係については、関係者の積極的な調整に感謝。この案で地方側の理解を求めたい。
 - ・閣議に提出する前に、民主党と国民新党の間で確認を行うべき。この案は「羊頭狗肉」になるのではないか。

（以上）